

FOAFに基づくエッジモデルの提案

グループI2

08MI049 久田晋也

08MI054 細川翼

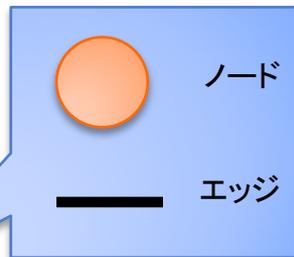
目次

- 背景, 問題点
- 関連研究
 - FOAF
 - GSGM
- アプローチ
- 提案方法
- まとめ
- 中間発表の予稿の構成
- 今後の方針
- 参考文献

背景, 問題点

背景

ソーシャルグラフ
SNS内のユーザの関係を定義.
人物を表すノードと, 人物間の
関係を表すエッジによって構成.



問題点

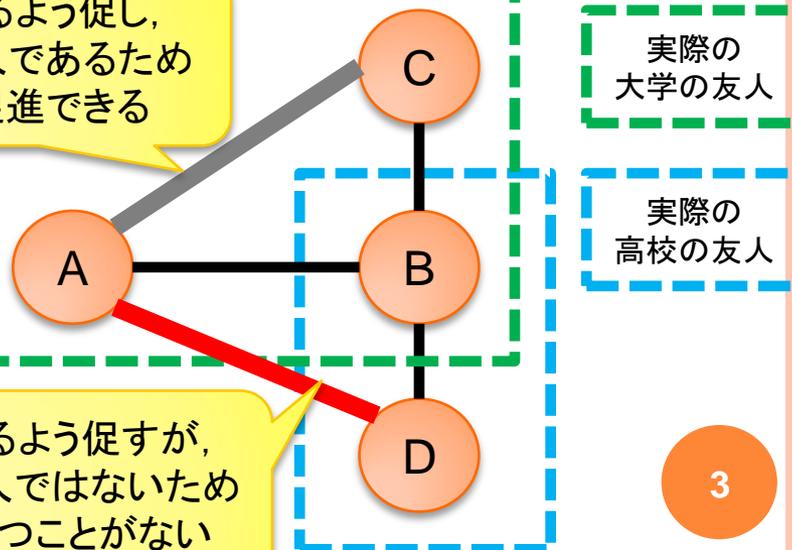
エッジは関係性があることを示す
だけで, 具体的な関係が不明.

友人の友人から友人になるよう
促すことができるが, 全く面識の
ない人が紹介されてしまい場合
がある.

エッジに意味を持たない場合

友人になるよう促し,
実際の友人であるため
関係を促進できる

友人になるよう促すが,
実際の友人ではないため
関係を持つことがない



関連研究 - FOAF

FOAF

Web上の人物の特徴, 関係を連鎖的に表現したモデル.
XMLで記述し, プラットフォームに非依存.

FOAFの記述

foaf:Person

人物を表すクラスを定義.

名前, メールアドレス, その他の属性を記述する.

foaf:knows

友人の情報を記述する.

foaf:Person内で友人のFOAFファイルのURIを記述する.

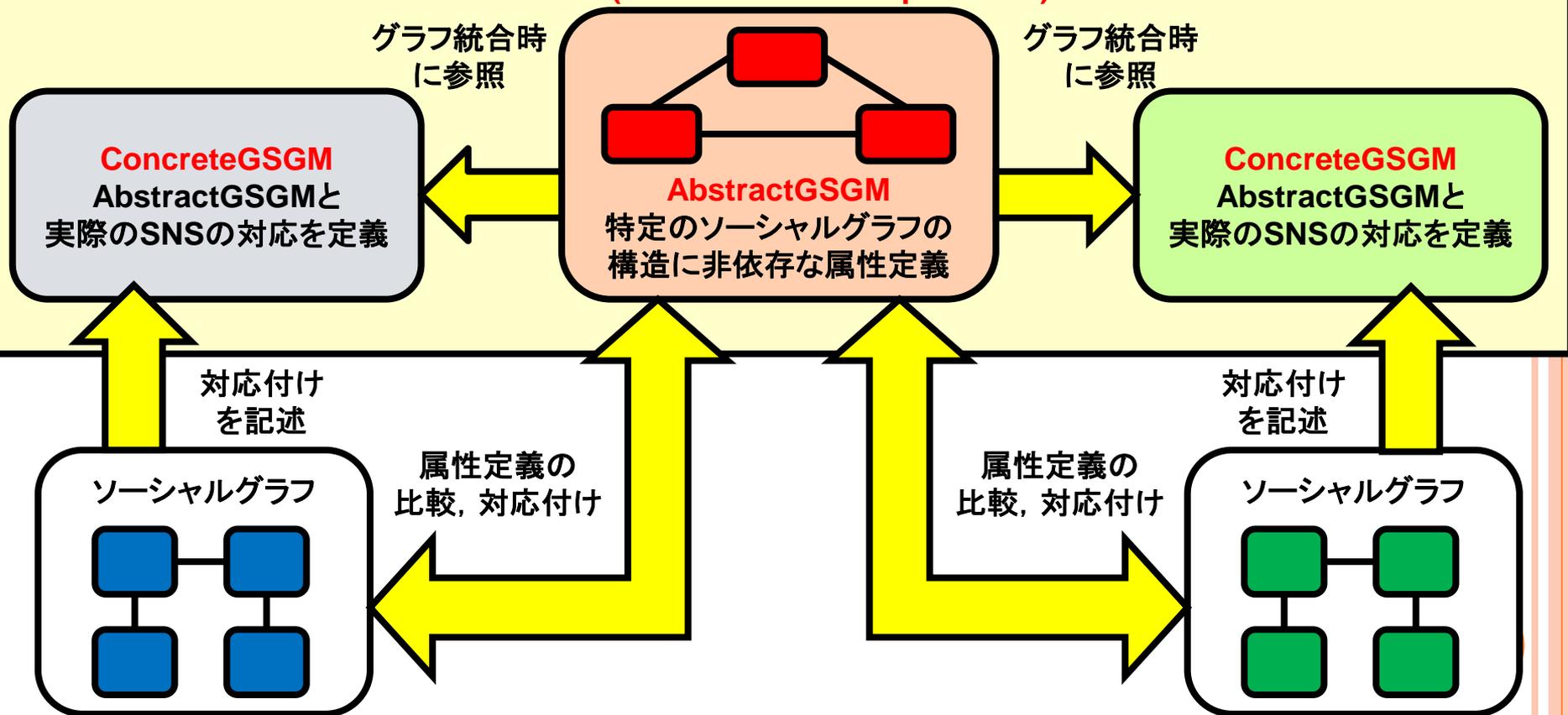
関係情報に関する
属性は無い

```
<foaf:Person>
  名前, メールアドレスなど
  <foaf:knows>
    <foaf:Person>
      友人のFOAFファイルのURI
    </foaf:Person>
  </foaf:knows>
  <foaf:knows>
    <foaf:Person>
      友人のFOAFファイルのURI
    </foaf:Person>
  </foaf:knows>
  :
</foaf:Person>
```

関連研究 - GSGM

- ソーシャルグラフの構造差異を吸収したモデル

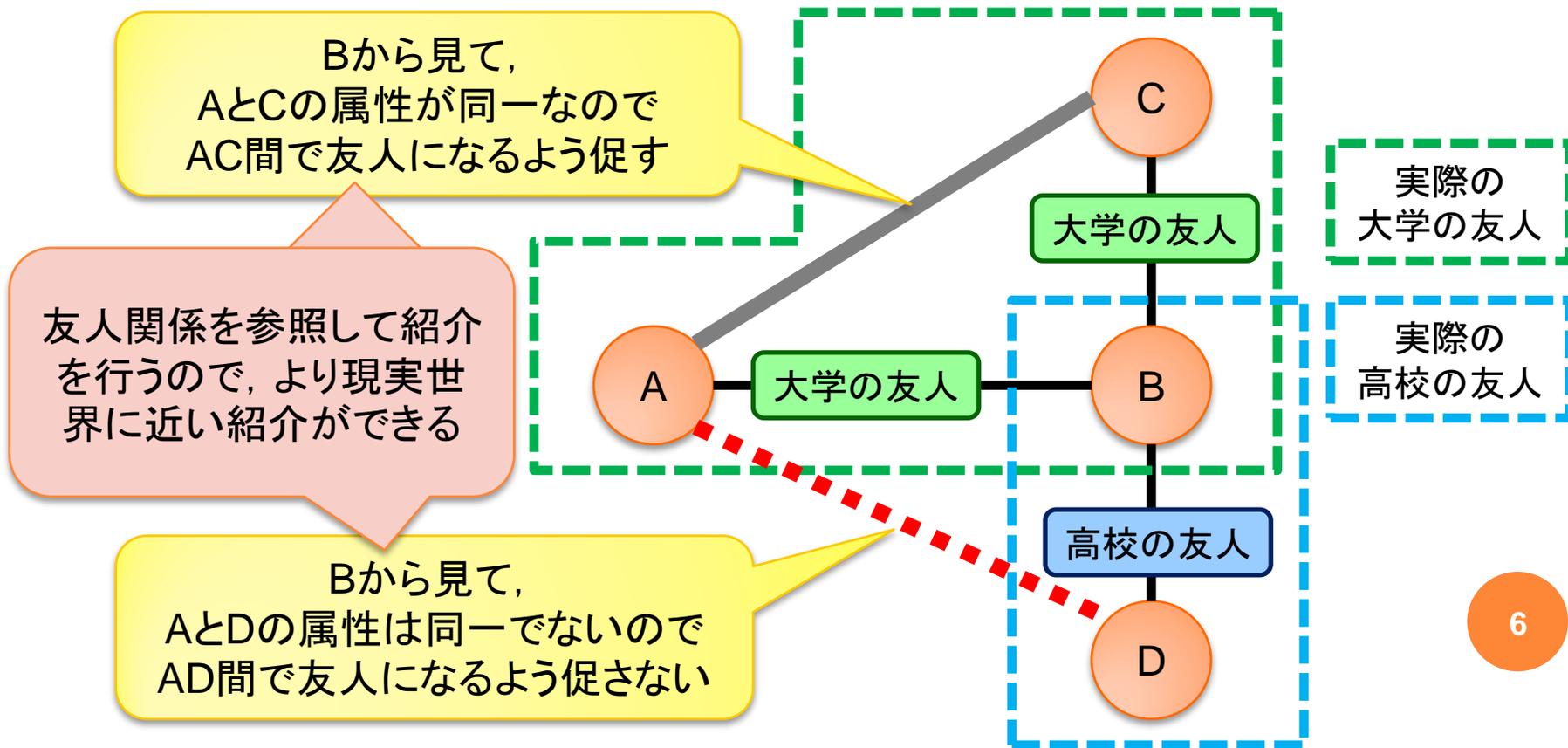
GSGM(Generic Social Graph Model)



GSGM : Generic Social Graph Model

アプローチ(1/2)

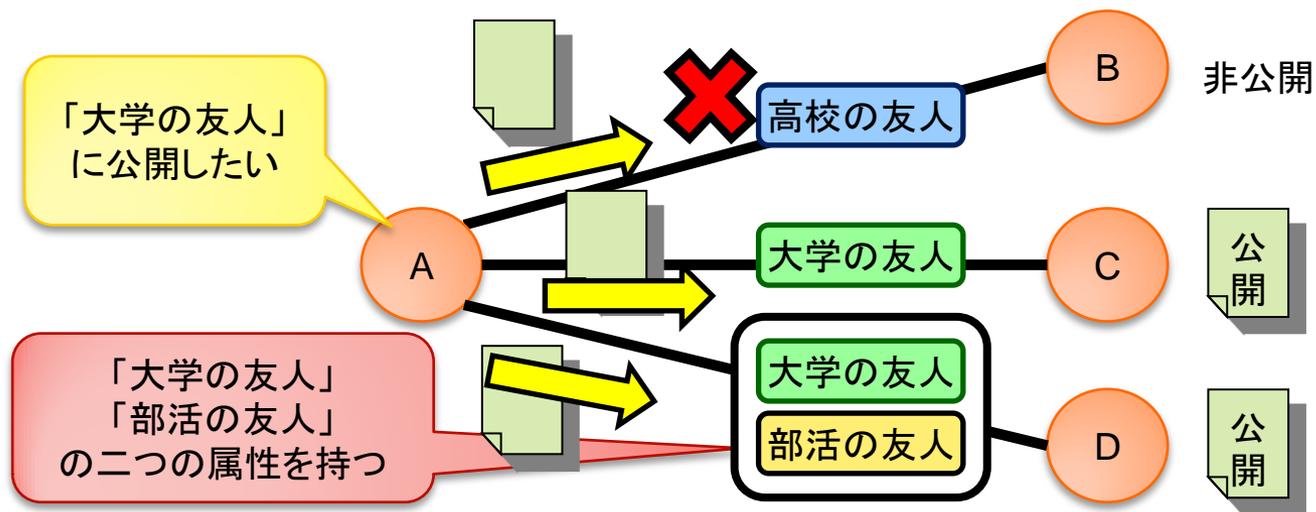
- エッジへ関係情報を付加を行うことを検討。
 - foaf:knowsを拡張し、関係情報の属性を追加したモデルを提案.



アプローチ(2/2)

- 複数属性
 - 一つのエッジに複数の属性を持たせる.
- 属性を利用して情報の公開範囲を指定可能

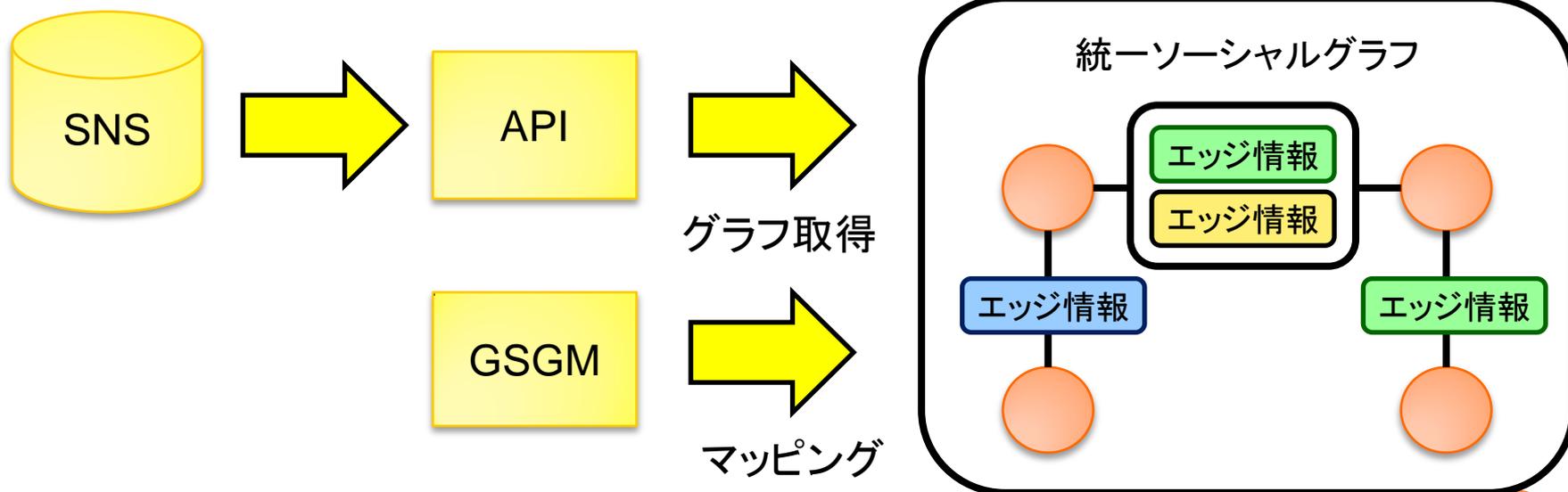
```
<foaf:knows>  
<foaf:Person>  
  <rdfs:seeAlso rdf:resource="http://example.org/person_d/foaf.rdf" />  
  <友人Dとの関係の情報 大学の友人>  
  <友人Dとの関係の情報 部活の友人>  
</foaf:Person>  
</foaf:knows>
```



提案方法(1/2)

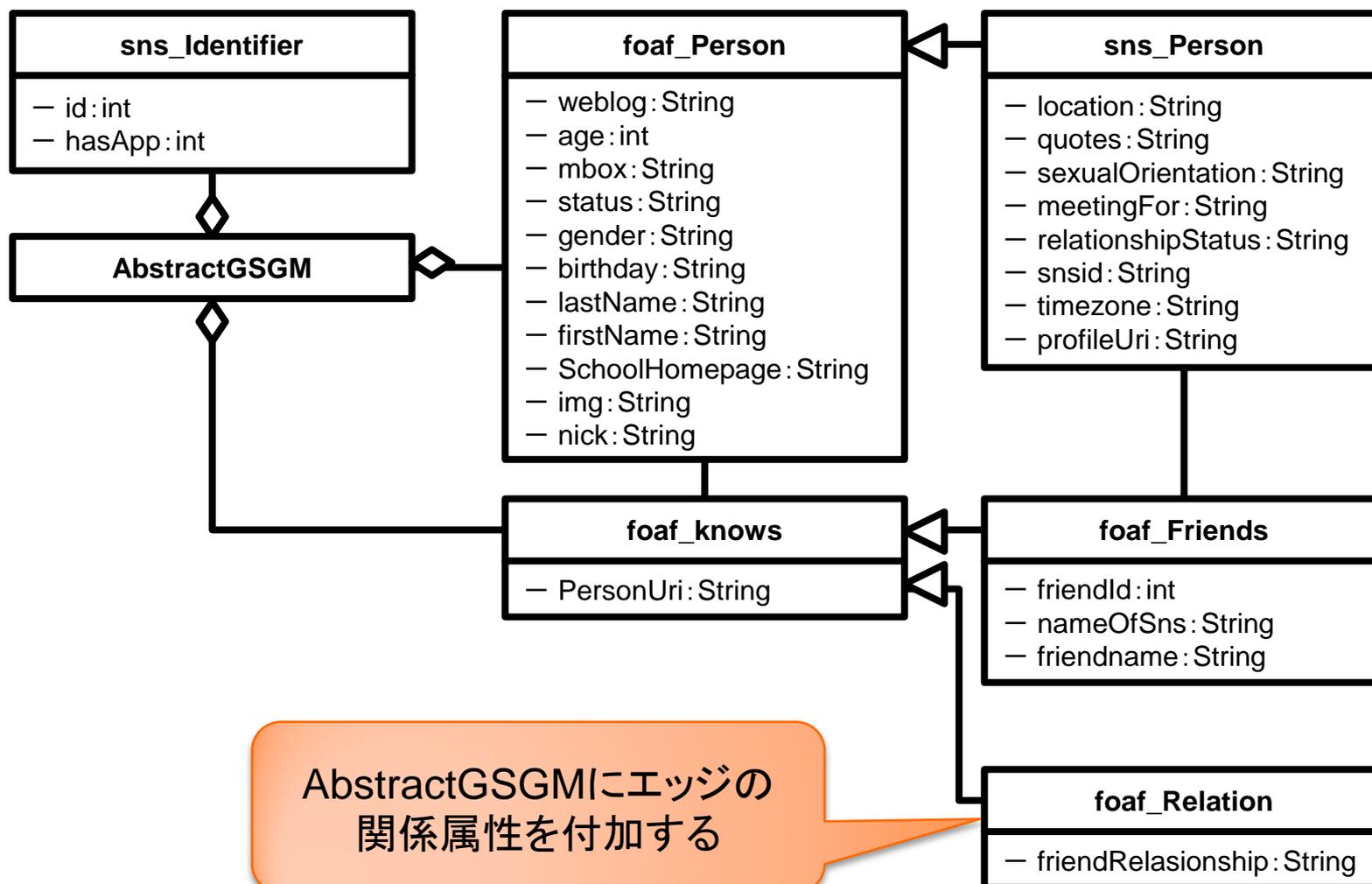
提案方法

GSGMに適応して、統一ソーシャルグラフ上で実現する。



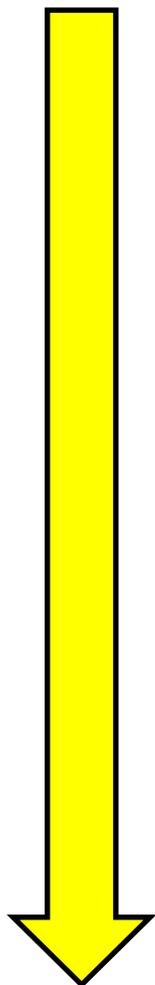
GSGMを利用することでSNSに依存せずに、友人紹介を可能となる。

提案方法(2/2)



AbstractGSGMにエッジの
関係属性を付加する

まとめ



背景

ソーシャルグラフはノードとエッジで構成

問題点

エッジは関係性があることを示すだけで、具体的な関係が不明.

研究目的

より良い友人関係の構築

アプローチ

エッジに関係情報の属性を追加

提案方法

GSGMIに適応し、SNSに依存しない友人紹介を実現

今後の方針

提案の具体化, 予稿の作成

中間発表の予稿の目次案

1. はじめに(0.1ページ)
2. 問題の背景(0.15ページ)
3. 研究課題(0.25ページ)
4. 関連研究(1ページ)
 - 4.1. FOAF
 - 4.2. ソーシャルグラフ
 - 4.3. OpenSocial
5. アプローチ(0.5ページ)
6. 提案方法(1.5ページ)
 - 6.1 GSGMの拡張
 - 6.2 友人提案サービスの流れ
7. 今後の課題(0.25ページ)
8. まとめ(0.15ページ)
9. 参考文献(0.1ページ)

今後の方針

今後の課題

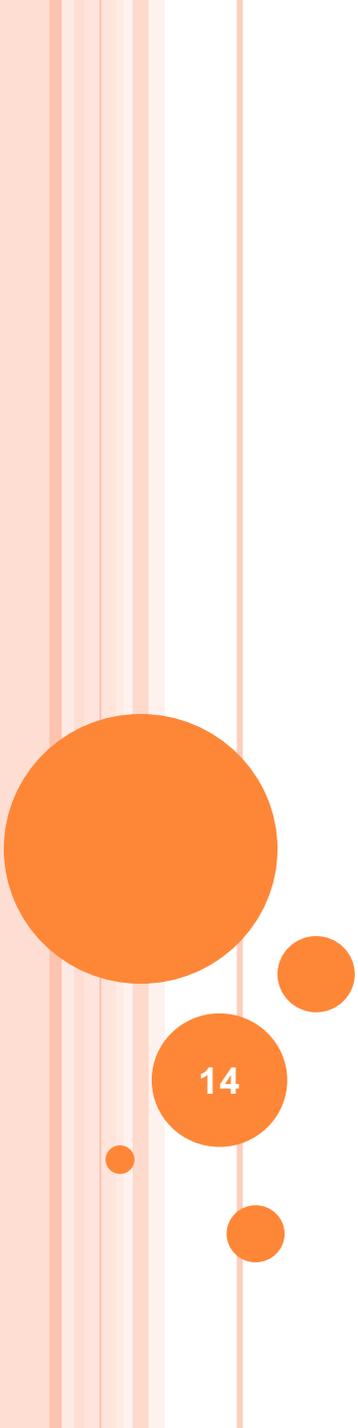
- 提案内容の具体化
 - 具体的なプロセス
 - 構築方法, 利用方法
 - 矛盾点の改善
- 中間発表に向けた予稿作成

題目変更

- 「ソーシャルグラフ構造の分析」
⇒ 「FOAFに基づいた〇〇」(現在は未定)

参考文献

- 横井公紀, FOAFに基づくSNSの統一ソーシャルグラフモデルの提案
- 田中洋一郎, OpenSocial入門 ソーシャルアプリケーションの実践開発



14

END

これで発表を終わります。
ご質問等,よろしくお願ひします。

08MI049 久田晋也

08MI054 細川翼